



## 宮下修が株式会社メイホーホールディングス<7369>株式の大量保有 報告書を提出



東証グロース・名証ネクストの株式会社メイホーホールディングス<7369>について、宮下修が3月18日付で財務局に大量保有報告書（5%ルール報告書）を新規提出した。

保有目的は「<はじめに>(株)メイホーホールディングスは、地域企業との事業承継・譲渡等を通して地域に貢献することを事業の柱にしています。ただし、大規模な事業承継・譲渡にともなう一時的費用等で株価が低迷し、長期的な価値とのギャップが著しい状況にあると判断しています。純投資の視点にくわえて、ギャップを、株主価値の理論の、経営・IRへの応用、機関投資家、戦略投資家の紹介等を通じて早期に埋めていく方策等について対話を促進していきたいと考えております。<保有目的>1.

純投資2.

中長期的な経営力の強化に関する対話の促進2.1.株価と資本コストに注目した経営戦略2.2.最適な税務戦略と一体化したキャッシュフロー戦略2.3.株主還元策、単体子会社の地域への納税貢献の最適バランス体制の構築3.

IR戦略の最適化に関する対話の促進3.1.個人投資家と機関投資家向けの理解しやすいIR戦略の開発3.2. M&Aの短期的財務影響と長期的利益、株主価値向上の可視化3.3.M&A費用の株価へのネガティブ影響の最小化を配慮した開示戦略4.

株主・社員とのコミュニケーションの強化に関する対話の促進5.

持続可能経営の推進に関する対話の促進社員と株主の幸福を同時に追求する持続可能経営モデルについての対話の促」によるもの。

報告書によると、宮下修の株式会社メイホーホールディングス株式保有比率は、5.02%と新たに5%を超えたことが判明した。

報告義務発生日は、2024年2月28日。